

令和5年度に向けた島本町立第一中学校への提言

令和4年度の学校協議会を踏まえ、下記の提言をいたします。

1. 確かな学力と自学自習力の向上について

- ① タブレットを使用できる環境は整ってはきたが、活用方法については、効果的、有効的に活用する工夫が必要であり、さらなる推進に努めてほしい。また、日常的に活用できるような仕組みを構築し、自学自習力向上に繋げてほしい。
- ② 社会で求められている生きる力を育むための探求学習だが、ただの調べ学習にならないよう、自ら課題を設定できるような興味関心を促す授業づくり、生徒の主体性を引き出せるような生徒への働きかけ、対話を重ねて答えを導きだせるような工夫ある授業づくりに、取り組んでほしい。

2. 心の教育の充実と支援体制について

- ① 誰もが人として大切にされなければならないという人権感覚を養い、多種多様な価値観を認めながら、他者と協働できるように理解を深めてほしい。また、いじめを許さない環境づくりに努め、未然防止、早期発見、早期対応へ、組織として迅速な対応を引き続き進めてほしい。
- ② キャリアパスポートの活用を推進し、自己評価ができるよう対話的に関わり、学びが自己の将来についてより深く考えられるよう指導してほしい。自己を意識して振り返ることが習慣化されることは、社会の変化に対応できる人材に育成されると考えられる。
- ③ SDGsで社会との繋がりを意識できたと思うので、社会と生徒が繋がっていることを確認する機会を増やしてほしい。

3. その他

- ① 教職員は生徒に寄り添い対話出来るよう、常に社会の変化を意識し、他者の目を持ち業務に向き合ってほしい。
- ② 新しい部活動のあり方（外部人材委託など）を整備してほしい。教育環境の健全さを維持するために必要であり、PTAや保護者からの意見聴取なども取り入れ、島本

町全体で取り組むよう教育委員会に働きかけてほしい。

- ③ 英語教育特例制度が終了し、生徒や保護者が不安を抱えると考えられる。授業時数特例制度へ変わることで、アプローチが時間から質へ変わることで得られる効果について、丁寧に説明することで不安を解消してほしい。
- ④ 高校受験をゴールと考えている生徒、保護者に、新しい学力観の必要性、重要性について説明してほしい。
- ⑤ 保護者や地域に、情報公開、情報共有されるよう、積極的に発信してほしい。
- ⑥ 新型コロナウイルスへの対策が大きく転換されることで、マスク着用については個人の判断を尊重し、差別や偏見がおきないように配慮してほしい。